

八幡西区小学校 PTA 連合会

学校名 : 穴生小学校

事業名称 : PTA 連絡網 デジタル運用 (BAND, Googlefoam)

【 ソフト事業 ・ ハード事業 】

実施日時 : 令和4年4月1日

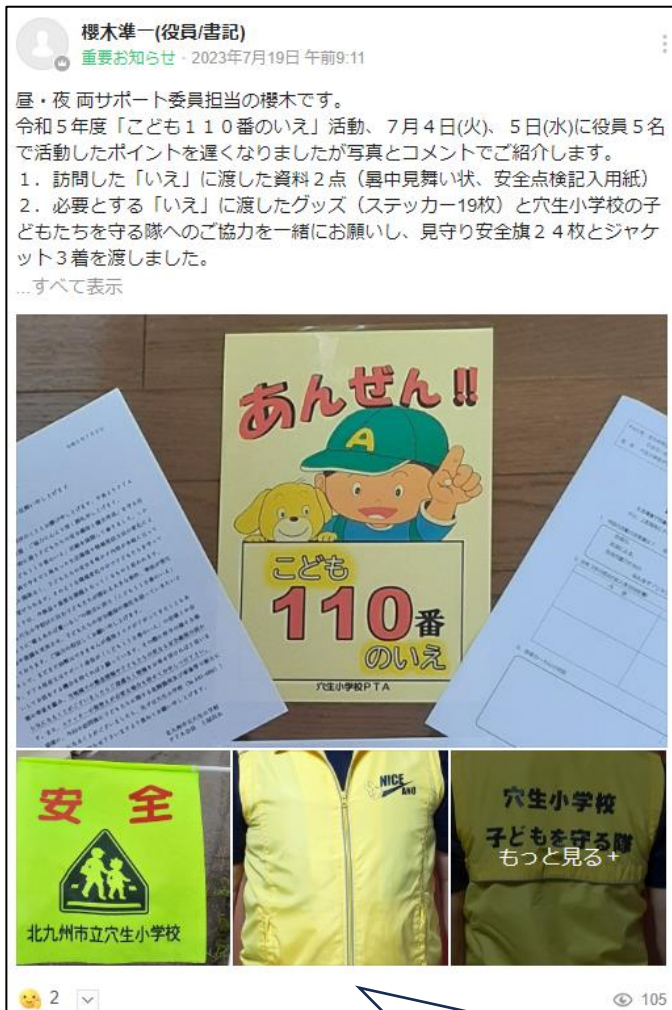
場 所 : 穴生小学校

費 用 : 0円

◇実施の目的 加速するデジタル化に備えて、紙媒体での連絡手法からの脱却

◇事業の効果 時短と役員への労力短縮となった

◇事業写真 (数枚添付下さい)

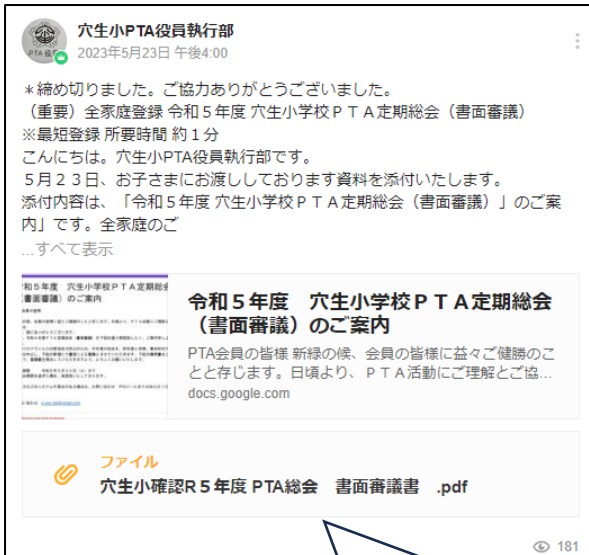


防犯パトロール活動

* 地域や保護者たちの交流を深めることができ、夜の探検大好き！子どもたちにも好評

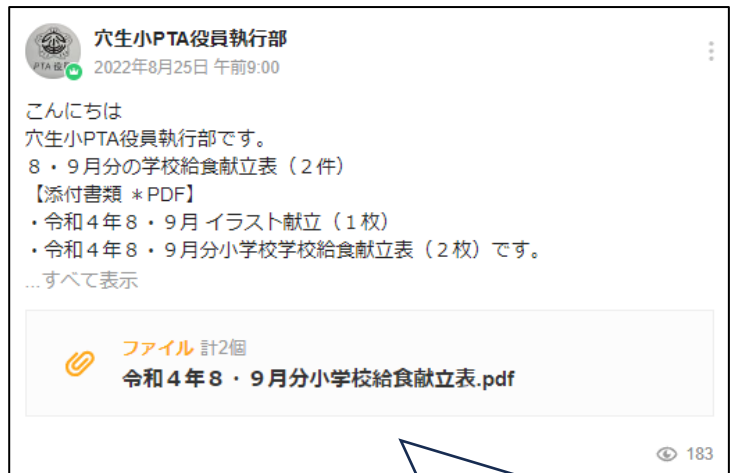
こども110番の家の定期挨拶活動

* 地域の協力なしでは、日頃の子どもの安全な生活はできません！



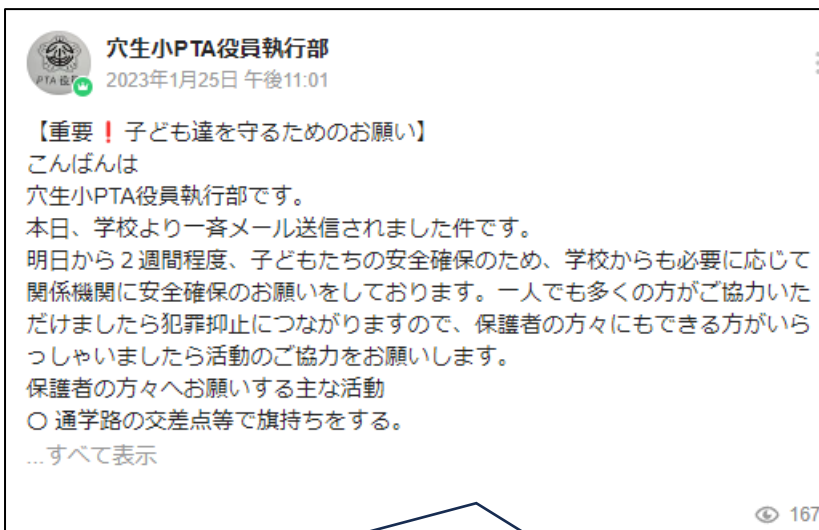
総会や活動募集の際に大活躍

- * 書面で募集をし、回収、集計の手間がBAND、Googleformの併用をすることで役員の労力短縮になります。気付けば、Excel、グラフにて集計完了です。便利です。



毎月の献立

- * 令和4年度より献立表の配布がなくなったことで、BANDで毎月投稿することになりました。スマホでクリックすれば、献立表が見れる手軽さが受けてます。アクセス数一番です。



緊急性の高い報告を1分で報告ができる！

- * 子どもたちが安心して登下校できるようにするには、地域のみならず、そして、一番は保護者の協力が必要不可欠です。保護者にいち早く報告をすることにより、防犯意識は高まります。保護者の1~2割の方が交通旗を持ち、子どもたちと一緒に登下校をするだけで、数十人の方々の方が校区内で活動でき、犯罪抑止することになります。学校と緊急時の連絡文章のひな型は事前に決めておけば、少し訂正するだけで、1分で全保護者に協力要請をすることができます。また、学校からのメッセージよりも、PTAからの協力要請メッセージについてはより強く発信することができます。より一層、応援者が動いてもらうことが可能となることも狙いです。

◇事業を振り返って

導入して、良かったと思います。しかしながら、継続していくには先々限界となることも視野に入れ、日々取扱い方法を考えていく事で実施することにしたいと思います。気になった点をあげてみました。

・導入の際の苦労について

紙媒体で十分でないか、個人情報は大丈夫なのか、誰が管理するのかなど様々な事をクリアし、導入することができました。個人情報に関しては、BANDやGoogleのセキュリティも把握し、任意で個人情報をカバーする保険にも加入しております。運営は、次期役員への取扱い指導もしていきます。

・メリット

カラーで伝えることができ、BAND、GoogleformなどのSNS集計をうまく取り組むことで全てにおいて短縮することができた。これにより、役員の数不足もある程度解消でき、少数体制でも可能となった。

BANDの画像保存は、約1年以上することができ、投稿しても保存期間が終了し取り出すとできない心配がなくなりました。

・デメリット

BANDは、登録者の管理が難しい点があげられます。名前の変更をしてもらい、集計するしかありません。LINEなどと比較すると知名度が低く、受入に難色を示すことがあります。

・費用

BANDは無料です。費用はかかりません。但し、広告が入ることが時々あります。

・登録者数

残念ながら100%ではありません。90%程度です。100%にするには、どのようにするのが今後の課題です。

P協が検討している、SNSシステムが早く導入されれば、もっと北九州市内の学校でも紙媒体脱却が加速すると思います。期待してます。